

東部 NN 通信

＝ 第 56 号 ＝
令和5年12月22日発行

About—

「東部NN通信」は、石巻地域の農業農村整備事業に関連する活動等を広くお知らせすることを目的に、年3回発行しています。

掲載希望の情報等がありましたら当部農村振興班までご一報ください。

今後ともよろしく申し上げます。

Contents—

深谷東地区安全祈願祭の開催	1
環境配慮に関する研修会の開催、 高松地区の土壌調査の実施	2
令和5年度新規採択「上区地区」について、 オリーブ、桃の収穫状況	3
田んぼの学校の実施状況、多面安全管理の徹底	4

お知らせ



当部の事業概要を収めた「石巻圏域の農業農村整備2023-2024」を発行しました。紙媒体の配布、[当部HP](#)で公開を行っています。

「深谷東地区」の安全祈願祭が行われました



▲ 安全祈願祭の様子

9月1日金曜日、石巻市の広淵担い手センターにおいて、石巻市、河南矢本土地改良区、JAいしのまき、地元関係者などの出席のもと、農業競争力強化農地整備事業「深谷東地区」の安全祈願祭が、同地区実行委員会の主催で開催されました。

安全祈願祭では神事として、「祝詞奏上（のりとそうじょう）」や「四方祓（しほうはらい）」の後、石巻市長、河南矢本土地改良区理事長、実行委員会委員長など関係者代表で鎌、鍬、鋤での「鍬入れの儀」が行われました。そして、「玉串奉奠（たまぐしほうてん）」などが執り行われ、関係者一同で工事の安全を祈願しました。

「深谷東地区」は、令和3年度に事業が採択されました。本年度より区画整理工事を開始し、令和11年度の事業完了を予定しています。

本地区の受益面積は124.1haで、区画整理工事により、耕地の大区画化及び汎用化、水管理の合理化を図るとともに、農地の利用集積と経営体の育成・支援を一体的に行うこととしています。



▲ 深谷東地区（黄色枠内）
（国土地理院地図より引用）



農村振興課作成 実験動画「仕組み丸わかり！模型で実験
『田んぼダム～普段は田んぼ、時々ダム～』

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/tanbodamu-jikken.html>



環境配慮研修会が開催されました



▲研修会の様子

7月31日月曜日、当所が主催で「環境配慮に関する研修会」が開催されました。

平成13年度の土地改良法の改正により、土地改良事業の実施は環境との調和に配慮することが原則とされたため、土地改良事業における環境配慮に係る知識習得を目的に行われました。

研修会では、「ナマズのがっこう」事務局長の三塚氏より、土地改良事業と環境配慮について、「株式会社地球工作所」取締役の斉藤氏からは、田んぼまわりの生き物についての講話をいただきました。その後「深谷東地区」にて定置網、タモ網、カゴ網を使い水路に生息している生き物を確認しました。

高松地区で土壌調査を実施しました



▲採取したサンプル判定の様子

令和7年度事業採択予定の県営農地整備事業「高松地区」の事業計画策定に伴う土壌調査が、10月3日火曜日、10月11日水曜日の2日間にわたって行われました。

調査は高松地区推進委員会、(株)西條設計コンサルタント（高松地区ほ場整備基本設計業務受注者）、鳴瀬土地改良区、東松島市、石巻農業改良普及センター協力のもと、県営農地整備事業の基本設計を行うため、検土杖及び試坑による調査が行われました。

本地区では、農地の大区画化や汎用化を行い、担い手への農地の集積・集約化を推進することで、後継者不足解消を図ることとしています。



農村振興課作成 農業用ため池における水難事故防止用啓発動画
「【ため池事故防止】まもろうね！ためいけルール」

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/tameike-rule.html>



令和5年度新規採択「上区地区」について



▲ 現在の上区排水機場

事業計画

事業名	水利施設等保全高度化事業 水利施設整備事業 (基幹水利施設整備型)
受益面積	305.2ha
排水流域	615.3ha
対象施設	上区排水機場
所在地	東松島市
総事業費	2,412百万円(事務費除く)
予定工期	令和5年度～令和10年度

本年度、新たに水利施設等保全高度化事業「上区地区」が採択されました。

本地区は東松島市の北東部、二級河川定川の右岸側に位置しています。団体営積雪寒冷地対策事業で整備された「上区排水機場」は、石巻市と東松島市に跨る305.2haの受益地の排水を国営「中江川排水路」を通り定川へ排水しています。

現在「上区排水機場」は造成から60年以上経過し、老朽化による排水能力が低下、不足している現状です。

そこで、今回の事業では、水利用の効率化・水管理の省力化に向け、下流側の位置で排水機場の整備等を行い、湛水被害の防止を図ります。また、排水流域内で実施される県営農地整備事業では、農地の大区画化や汎用化を行い、担い手へ農地の集積・集約化を推進します。大豆や高収益作物（加工用ばれいしょ、長ネギ等）の作付けを計画しており、持続可能な地域農業の実現を目指します。

Topics

石巻産オリーブの収穫が行われました



石巻市では震災からの復興樹として、平成26年度からオリーブ栽培が始まり、(農)みのりと(株)宮城リスタ大川などが栽培に取り組んでいます。

10月10日に河北地区(釜石ほ場)でオリーブ収穫が行われました。収穫されたオリーブはオリーブオイルに加工され、11月からオンラインで販売しています。

(◀オリーブの実)

東松島市宮戸で桃の収穫が行われました



東松島市宮戸では震災後に設立された「奥松島果樹生産組合 いちじくの里」によって、平成28年から桃やいちじく、柿といった果樹が栽培されています。

ほ場では3種の桃を栽培しており、今年は7月20日から桃の収穫作業が開始されました。収穫された桃は、縄文村に隣接する直売所で8月まで販売されました。

(◀桃の実「まどか」)



「田んぼの学校」が開催されています

「田んぼの学校」は、多面的機能支払交付金事業の活動組織や管理体制整備推進協議会の普及・啓発活動として、管内の小学校にて毎年度開催されています。

7月に前号を発行してからも、以下のとおり稲刈り体験や農業水利施設の見学会、生き物調査などが実施されており、農業・農村について関心と理解を深める活動が実施されています。

小学校名	実施日	実施内容	主催団体
広測小学校	8月4日金曜日 10月6日金曜日	生き物調査 稲刈り体験	広測ふるさと保全会
北村小学校	9月5日火曜日	出前講座	北村ふるさと保全会
北上小学校	9月1日金曜日 9月19日火曜日	施設見学会 稲刈り体験	北上地区保全会



▲ 稲刈り体験（広測小）



▲ 施設見学会（北上小）

多面的機能支払交付金 草刈りなどの活動中の事故にご注意ください



◀▲「共同活動の安全のしおり」(農林水産省作成)
QRコードから閲覧できます。

多面的機能支払交付金事業における、草刈りなどの活動中の事故が全国的に発生しています。水路での事故が多く、転落・転倒の事故が発生しやすい傾向にあります。

作業にあたっては農林水産省作成の「共同活動の安全のしおり」を参考に、保険に加入するとともに、作業前・作業時の安全管理の徹底をお願いいたします。

事故やケガが発生した際には速やかに市や事務委託先の土地改良区へ事故報告をお願いいたします。



宮城県東部地方振興事務所 農業農村整備部（編集：農村振興班）
〒986-0850 石巻市あゆみ野五丁目7番地
（宮城県石巻合同庁舎4階）
Tel 0225(95)1411（内）2631
Fax 0225(96)4880
E-mail et-ss-nos@pref.miyagi.lg.jp
URL <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-ns/>



▲ 部HP